

丸の内地球環境倶楽部では、最新の研究成果や知見を活用した持続可能な社会作りをテーマにしたセミナーを開催しています。

地球大学アドバンス第22回[2009年度:第6回] 「日本の森のリデザイン――新たなコモンズを求めて」 2009.9.14mon

日本は国土の7割が森林に覆われた世界有数の「森の国」。しかし、戦後の拡大造林で急増した人工林 の多くが放置あるいは放棄され、防災的な面でも国家的なリスクとなっているのは周知の通りです。 外材価格の高騰、炭素吸収源あるいは生物多様性資源としての森林の再評価など、国内の森林整備に は追い風が吹き始めているにもかかわらず、残された問題も多い。林地所有者の高齢化、所有形態の 複雑さ、そして森林経営の技術的・組織的な後進性などがネックになっているようです。

そこで今回は、森林の「所有」と「経営」を分離することで、日本の林業のパラダイムを根本から変える 画期的な試みをご紹介します。そこではさらに「森林ファンド」という新たな仕組みを通じて、都市の 企業や生活者が森の保全・再生にコミットしうる回路をデザインしています。

また、炭素吸収源としての森林整備には林野庁などの予算もつき始めている一方で、いまだに打ち捨 てられ、地域の抱えるリスクとして顕在化しつつあるのが「里山」です。その里山にも、しっかり都市 や企業のお金が循環するような仕組みを考えられないか?

今回は日本の「森」の再生にむけて、こうした都市と山林、森林の経営者と受益者をつなぐ新たな「公 共圏」(コモンズ)のデザインについて考えます。

[topics]

- 森林経営の構造改革~アミタ・株トビムシ、速水林業などの事例から
- 都市と山林をつなぐ「共有の森ファンド」~その手法と可能性
- "3.9ペーパー" (間伐コストを内部化した間伐材ペーパー)から"里山ペーパー"へ
- 「里山物語」〜紙や印刷物のユーザーが自然や生物多様性、食などの物語を創造していける仕組み
- ●都市と山林、森林生態系の受益者と経営者が「顔」のみえる関係をどのようにデザインするか?

ゲスト:市瀬慎太郎(いちせ しんたろう)

イーソリューション株式会社 代表取締役

1967年宮城県仙台市生まれ。環境·CSRプランナー。東京電力と共同 開発した『尾瀬の木道エコペーパー』をはじめ、企業独自の印刷用紙 の開発を行うなど企業の印刷用紙アドバイザー件コーディネーター として活動。2005年9月、森と企業を結ぶ『3.9ペーパーシステム』の ビジネスモデルを考案、2007年日本環境経営大賞最優秀賞受賞。 2007年7月企業のCSRプランニングPR業としてイーソリューショ ン(株)を設立。企業のCSRコンサルタント、エコ製品の企画・販売、都 市と農山村地域活性化のコーディネートを勤める。これまでにミニ ストップ(株)の「5円の木づかい」割り箸や「マイ箸」の他、様々な企業



の森をコーディネート。イーソリューション(株)代表取締役、合同会社ライツフォーグリーン取締 役、NPO法人エコロジーオンライン理事、NPO法人ソーラーシティ・ジャパン専務理事、NPO法人 エコツーネットジャパン理事、武蔵野大学 人間関係学部環境アメニティ専攻外部講師を勤める。











竹本吉輝(たけもとょしてる) 株式会社トビムシ代表取締役

横浜国立大学国際経済法学研究科修了。 アーサーアンダーセン、FRM日本を経て、 環境コンサルティング会社を設立、経営。 その後、アミタ株式会社へ合流、同社経



営戦略本部戦略統括を経て現職。専門は環境法。国内環境政策立案に多数関与。同時に、財務会計・ 金融の知見を加味した環境ビジネスの実際的、多面的展開にも実績多数。立法(規制)と起業(市場) で双方の現場を知る元フットボーラー、現ファン。

モデレーター: 竹村真一

京都造形芸術大学教授。Earth Literacy Program代表。東京大学大学院文化人類学博士課程修了。 地球時代の人間学を考究しつつ、ITを活用した独自な地球環境問題への取組みを進める。 Sensorium(97年アルス・エレクトロニカ・グランプリ受賞)、デジタル地球儀「触れる地球」(05年) グッドデザイン賞・金賞)や「100万人のキャンドルナイト」「aqua scape」など、さまざまなプロジェ クトを推進。環境セミナー「地球大学」主宰。07年「water」展ではコンセプト・スーパーバイザーと して企画制作に携わる。08年7月の北海道·洞爺湖サミットでは、国際メディアセンター(IMC)内 の環境ショーケースにおける「地球茶室」の総合企画・プロデュースを担当。新著「地球の目線」(PHP 新書)など著書多数。2009年4月26日よりラジオ「GLOBAL SENSOR」がJ-WAVE 81.3にて(偶数 月の第4日曜25時~)放送開始。 竹村真一プロジェクトサイト: http://www.elp.or.jp/

開催概要

日 時:2009年9月14日(月) 18:30~21:00

ゲスト: 市瀬慎太郎氏(イーソリューション株式会社 代表取締役) 竹本吉輝氏(株式会社トビムシ 代表取締役)

企画·司会: 竹村 真一 氏

Earth Literacy Program 代表 エコッツェリア・コンテンツプロデューサー

場:新丸ビル10階「エコッツェリア」

地図:http://ecozzeria.jp/access.html

定 員:50名(定員になり次第締め切りとさせていただきます)

参加方法:事前登録が必要です 事前登録URL http://www.ecozzeria.jp/earth/ 参加費:エコッツェリア会員企業に所属の方:無料

*名刺にて照会いたします。名刺(社員証)を必ずご持参下さい。 エコッツェリア会員企業非所属の方:有料2,000円

*新型インフルエンザの発生状況により、急遽イベントを中止することがございます。 状況に応じて、参加申し込みの方には、お知らせいたします。

プログラム 18:00 受付開始/18:30 開演/21:00 閉会

■お問合せ先■ 大丸有環境共生型まちづくり推進協会 事務局(新丸ビル10階) TEL:03-6266-9400(代) FAX:03-6266-9401 ウェブサイト http://ecozzeria.jp/ 主催・運営:大丸有環境共生型まちづくり推進協会(エコッツェリア協会)

*丸の内地球環境倶楽部は、大手町・丸の内・有楽町地区において環境・CSR活動の推進や技術開発等に携わる実務者のコミュニティ作りを目的とした緩やかな会員組織です。 協 賛:株式会社大林組、鹿島建設株式会社、清水建設株式会社、大成建設株式会社、株式会社竹中工務店、戸田建設株式会社

企画·運営:Earth Literacy Program